かぞくで　たのしむ　としょだより

令和8年11月発行

南風小学校図書室

新しい本が205冊入りました！その中から・・・

家で、おうちの方と一緒に読むのもいいですね！(*^_^*)

『オレは「最強」だったから』　くすのき　しげのり/作　（潮出版社）　えほん

恐竜たちのくらす世界で「最強」だった「ティラノサウルスのキング」は、ある日、カミナリに打たれて時空をこえ「弱虫ワニのビビリ」といれかわります。

『ボクは「弱虫」だったから』　くすのき　しげのり/作　（潮出版社）　えほん

ワニたちのくらす世界で「弱虫」だった「小さなワニのビビリ」は、ある日、カミナリに打たれて「最強の恐竜キング」といれかわります。

・・・どうするキング！？　どうなるびびり！？





やったね！

またまた九州大学の丸山先生がプレゼントしてくださいました。



『366日でいきものはかせ！自分で学ぶ力を育てるずかん』

日本科学未来館、丸山宗利/監修

（KADOKAWA）

『まこちゃんとコトバロボ』

村上しいこ/作　（佼成出版社）

よみもの　ていがくねん～



ロボットに　であってから、しゅくだいを　まかせきりの　まこちゃん。でも、いっしょに　すごすうちに「できるようになる　うれしさ」をじっかんしはじめて。

『ななちゃんは、みんなのねこ』

今西乃子/作（岩崎書店）

ノンフィクションよみもの　低学年～



公園に住み、近所の人々が世話をする「みんなのねこ」ななちゃん。年老いた、ななちゃんは、ある日公園を出ました。・・・「地域ねこ」について、問題点やルールなど、わかりやすくまとめたテキストつき。

『やさしさバトン』新井けいこ/作　（岩崎書店）　読み物　中学年～

なるべくなら、損をしないで得をしたい。そう考えていた小学４年生の有咲でしたが、職場体験を通して知り合った人たちから、「損得よりももっと大切なものがあること」を気づかせてもらいます。



『日下部くんには日傘が似合う』神戸遥真/作（あかね書房）　読み物　高学年向き

いつも自由で楽しそうな日下部くんが、ぼくらはちょっとうらやましい！日射しの強くなりはじめた五月。クラスでも学校でも人気者の６年生の日下部くんが突然、フリフリのかわいい日傘をさしてきました。それは、ぼくらがそれぞれ「自分の本当の気持ち」を考えていくきっかけになりました。



『ガリレオとアントニ　遠くをみた科学者と　近くをみた科学者』伝記絵本

メアリー・アールド/文　（光村教育図書）

望遠鏡を作った「ガリレオ」と、顕微鏡を作った「アントニ」。レンズをとおして、誰も見たことがないものを見ようと奮闘した二人の科学者の発明の様子を、左右のページに対比させ描かれています。



『こうして、ともにいきている』

多屋光孫/作（汐文社）環境平和絵本

草原でくらし、草を食べるシマウマとヌー。森でくらし、獲物をかるワシとフクロウ・・・。自然界の同じ場所でくらす生き物たちは、工夫を重ねながら食生活を送っています。そこには、「人間も、ともに生きるためのヒント」があります。



『おなやみ見つけます　ことば医者』高柳克弘/作（静山社）　読み物　高学年向き

なんでも医者の鳥井先生は、身体の病気だけでなく、「子どもの言葉やコミュニケーションの悩み」を診察してくれるお医者さんです。

●持ち物をまねするのをやめてほしいと、親友に言えない、サトミ。

●バトルゲームで兄から、乱暴な言葉をなげつけられつづける、トオル。

●無意識の会話のクセで、その場の空気を止めてしまう、アヤメ。

●グループラインで発した言葉が誤解されて、しゃべるのがこわくなった、ヒカリ。

ことばがきっかけで傷ついている、こんな子たちに、ふしぎな処方をしてくれます。



『ヨシ　～３万７千キロをおよいだウミガメのはなし～』リン・コックス/文　（あすなろ書房）

ヨシ・・・「良し」という日本語の名前をもつ「アカウミガメ」。

ノンフィクション絵本

５歳の時、漁の網にからまり身動きが取れなくなったところを、日本の漁師に助けられ、南アフリカの水族館に保護されました。その後２０年間を水族館で過ごしたのち、水族館は、ヨシを海にかえすことにしました。１年半のトレーニングを経て、自然の海に戻ったヨシは、誰も予想しなかった方向へ泳ぎだします。・・・南アフリカのケープタウンから、生まれ故郷のオーストラリアの浜辺まで、２年２ヵ月かけて、３７、０００キロを泳いだ驚異のウミガメの実話。



『おおなわ　跳びません』　赤羽じゅんこ/作　（静山社）　読み物　高学年向き

左足にハンディをもつ双葉が、おおなわ大会には出ないと宣言しました。クラスメイトたちは、双葉を支えたいけど、その方法がわかりません。

「みんなつめたいよ」「それってやさしさの押しつけじゃね？」

「跳ぶんじゃないやり方で参加は？」「おれだって跳びたくないけど？」

「にがてな人がいても勝てるルール！」「そんなうまいルールあるのかよ？」・・・

五年二組のだした答えは・・・。



『ハンディ版　それ犯罪かもしれない図鑑』

小島洋祐/監修　（金の星社）　法律

ありそうでなかった「法律　×　子どもあるある！」知らなかった？　それ、つかまるよ！違法かもしれない行動を、くすっと笑える絵と弁護士監修のまじめな解説でたっぷり紹介。



こんな本も！













